

## 「令和6年度いわて新農業人チャレンジファーム第2回研修を開催しました！」

第2回の研修は、令和6年4月26日（金）27日（土）に雫石町南畑のコテージむらで行いました。今年度初めてコテージむらでの研修ということもあり、緊張の面持ちで参加した受講生も見受けられましたが、中には、早速同期メンバーとコミュニケーションを取り、本研修へ楽しく臨む受講生も見られました。

研修の前半では、当社の研修指導員から、農業の第一歩である、歩・畝・町、は種や作型など、農業でよく使用する用語・単位及びじゃがいもの栽培についての講義を行いました。研修指導員から「じゃがいもは根ではなく茎（塊茎）を食べている。」や病害虫防除のポイントなどの説明を受け、受講生は驚きながら、熱心に受講していました。

休憩を挟み、後半の初めに実習ほ場及び周辺

施設の説明、ほ場の石拾いを行いました。

また、実習で主に使用する農具（鍬・三角ホー）の使用説明のあとの、受講生の鍬打ちや扱い方を見ると、慣れている方が多く、経験されている方が例年よりも多い印象を受けました。

次にじゃがいも（メークイン）の植付け作業では、肥料の計量から耕うんまで手分けをして行い、種いもの植付けを行いました。

最後に、さといもの催芽（芽出し）についての説明を受け、第2回研修は終了しました。

講義、実習ともに、受講生から内容についての質問が非常に多く、1つでも多くのことを学びたいという熱意が強く伝わってきました。

次回は5月10日（金）、11日（土）に同会場で講義は「土づくり」について等、実習では大玉トマトの定植を行う予定です。



講義「農業でよく使う単位・用語について」の様子



ほ場・周辺施設の説明の様子



じゃがいもの植付けをする受講生



さといもの催芽（芽出し）方法を説明する指導員